

## 見初小学校・神原小学校の統合について

### 1 見初・神原校区の新しい学校づくり準備委員会 (平成 24.10～平成 26.1)

(準備委員会の結論)

教育委員会の考え方「神原中学校の敷地を活用した、施設一体型小中連携校」を追認し、新たな組織で統合の協議について進めていく。

### 2 見初小学校・神原小学校統合準備協議会 平成 26 年 11 月～

#### ① 第 3 回統合準備協議会 (平成 27 年 3 月 25 日)

新しい小学校は神原中学校の敷地で、小中一貫教育を実施する学校として整備する。

#### ② 第 4 回統合準備協議会 (平成 27 年 10 月 21 日)

これまでの協議会の進め方への批判や疑問が相次ぎ、協議が進まない。

#### ③ 第 7 回統合準備協議会 (平成 29 年 3 月 29 日)

見初校区が平成 29 年 5 月に立ち上げる「見初地域づくり協議会」で協議を行い、8 月を目途に統合の是非について結論を出す。その結論を踏まえ、統合準備協議会の存廃を決める。

#### ④ 第 8 回統合準備協議会 (平成 29 年 11 月 6 日) における主な意見

(見初小学校関係者)

- ・登下校時の安全の保証のない神原中学校敷地での統合は行わない。
- ・新たに琴芝小を含めた 3 小 1 中での統合案を提案する。

(神原小学校関係者)

- ・神原中学校での学校統合について、見初校区が嫌だと言ったら出来ない。
- ・新たな枠組みでやるのであれば、新たな組織で行う。この協議会はこれで終わってもいいと思う。

(神原中学校保護者)

(神原中学校敷地を活用した) 統合には賛成できない。

### 3 教育委員会会議 (平成 29 年 11 月 9 日、21 日) における決定事項

#### (1) 教育委員会としての基本スタンス

○見初校区の適正配置を第一に考え、教育的見地から最善策を探る。

○学校統合と義務教育学校の設置を切り離して考える。

#### (2) 見初小学校・神原小学校統合準備協議会の解散

(解散の根拠)

- ・本来「神原中学校の敷地の活用」を前提にしている協議会である。
- ・現状では、「神原中学校での敷地の活用」に関し、見初校区、神原中学校保護者が反対している。